○同日警視総監ヨリ警察署ヘ左ノ通達セラレタリ
戍列劇病ニ罹ル者有之節ハ屠寄憲兵屯所若クハ分屯所部
隊役所同様ノ手續ヲ以テ通知方取計ヘシ此旨相達シ候事

叙任賞勲

○六月十三日分
任長野縣書記長　長野縣書記奏典獄　習川四郎
○同一日分
叙從七位　正八位　勲六等　淺野丞
○五月二十七日分
任陸軍騎兵少尉陸軍輜重兵少尉正八位勲六等梅崎信量
依願免本官　陸軍々醫補　遠山泰平
○同廿三日分
叙從七位　矢田部正躍　田健次郎
○同廿日分
任陸軍砲兵中尉　陸軍砲兵少尉正八位勲六等北川柳造
○同十日分
任陸軍會計軍吏　陸軍會計軍吏副從七位勲六等青柳忠次
同　同　同　武田建卓
任陸軍剤官　陸軍剤官副　從七位　溝口恒輔
任陸軍々醫副　陸軍軍醫補　正八位　野村萬里
同　同　前田政四郎
任陸軍歩兵少尉　勲七等　吉村正敏
同　同　田村泰
任陸軍馬醫補　諏訪頼永
○十五年六月十七日分　（前号ノ續）
大藏省三等出仕同　得能良介
内務大書記官　同　郷純造
文部大書記官兼參事院員外議官補從五位辻　岩村高俊
工部大書記官　從九位　平岡通義
式部助兼二等掌典　從三位　橋本實梁
叙勲四等賜旭日小綬章
内閣大書記官　從五位　作間一介
同　同　金井之恭
同　同　谷森眞男
太政官大書記官兼宮内大書記官正六位　西德次郎
賞勲局主事　從五位　平井希昌
外務大書記官　同　中村博愛
同　同　石橋政方
内務大書記官　同　何禮之
同　同　櫻井能監
文部大書記官　同　中島永元
農商務大書記官同　武井守正
一等驛遞官　同　眞中忠直
叙勲五等賜雙光旭日章
（以下次號）

時事新報

郡區長公撰

郡區長公撰ノ事ハ各府縣會ヨリ建議シタルモノモ少ナカラズ世ノ評論ニモ之ヲ賛成スルモノ多シ蓋シ之ヲ建議シ之ヲ賛成スル由縁ハ郡區長ノ給料ヲハ地方ノ人民ヨリ支給スルガ故ニ其人物モ亦地方人民ノ意ニ叶フ者ヲ撰フトノ目ナラン藏ニ簡單明白ナル道理ニシテ之ヲ排スルヿ甚タ難シ中央政府ノ筋ヨリ命スル所ノ官吏ナラハ政府ノ國庫ヨリ之ニ給シテ可ナリ、身ノ費ハ人民ニ取リ心ノ働ハ政府ノ爲ニシテ半官半民ノ身分ト云フガ如キハ俗ニ之ヲ評スレハ人民ニ說テ割合ノ宜シカラザルモノナリ是即チ公撰論ノ由ヲ起リシ原因ナラン

然リト雖ドモ今一歩ヲ進メテ考レハ官費民費ト名目ハ異ナレドモ其大本ノ出處ハ人民ヨリ出ル人民ヨリ出ル國稅ニ外ナラズ金ハ一度ビ國庫ニ入テ再ビ出ル者ハ其金ハ國庫ニ入ツテ再ビ出ル者ハ其金ハ直ニ再出スルモノヲ民費ト名ルノミ官費ノ金ハ確路ヲ經リ長費ノ金ハ捷徑ヲ性ルスルノ差違アルノミ此點ヨリ見レハ諸省ノ定額海陸軍費モ民費ナリ大臣參議ノ給料モ民費ナリ何ソ必スシモ郡區長ノ給料ニ限リテ割リ之ヲ民費ト云フノ理アランヤ是亦簡單明白ナル道理ニシテ容易ニ破ル可ラズ且郡區長ヲ命スルニハ府縣廳ノ命ヲ以テスト雖ドモ必ス其管内ニ籍アル者ニ限ルノ法ヲモ設ケタレハ多年其地方ノ民情ニ通シテ其管内ヲ明ニシ地方廳ノ屬官等ガ得テ知ラザル所ノ内部ヲ詳ニシテ之ヲ施ニ報道シ民情以テ上達ス可シ、人民モ亦直ニ官吏ニ向テハ言シ難キヿマデモ先ツ郡區長トアレハ身内同樣ノ譯ケナルヲ以テ遠慮ナク情實ヲ語リ又官ノ旨ヲ了解スルノ道ヲ開ル等夫レ是レノ便利ノ爲ニ半官半民ノ制ハ適當ノモノナリト云ハザルヲ得ズ人民ニ於テモ此制度ノ便利ナルヲ知ラサルヿハ無カル可シ然ルニ今日ハ此便利不便利ニモ拘ハラズシテ只管公撰論ヲ主張シ半官ヲ廢シテ全民ニセンヿヲ冀望スルハ何ソヤ不審ニ堪ヘサルナリ左レハ此議論ノ由テ起リシ原因ハ郡區長ノ給料ヲ民費ヨリ出スガ故ニ民ニ屬ス可シト云フ譯ケニモ非ズ、又亦半官半民ノ制ガ事實民間ノ苦樂ニ關スルト云フ譯ケニモ非ズ、唯人民ガ府縣廳ノ數ヲ悅ハザルノ證ヲ示スマデノヿニシテ何カ官廳ニ向テ論ス可キ事ハサキヤト思考スル其中ニ恰モ好シ郡區長公撰ノ論ヲ立テタラハ官ニテモ多少ニ困却スルヿナラン是レハ面白シト云ハヌバカリノ餘意ニ出ケシモノナラン之ノミ一場ノ戲ナルガ如シ、然リト雖ドモ此戲タルヲ偶然ノ戲ニ異ニシテ其内部ノ原因ハ一朝一夕ニ非ズ又一地方一官廳ニ限ルモノニ非ズ多年來樣々ノ因ヲ積ミ今日ノ結果ヲ呈シ官民全体不調和ノ徵症トシテ見ル可キモノナレハ府縣廳ノ當局者ハ無論中央ノ政府ニ於テモ決シテ之ヲ等閑ニ附ス可ラサルナリ

此一事ニ付テ中央政府ノ所決ハ公撰ヲ許スト許サヽルトノ二樣アルノミ全權ヲ握ル政府ニシテ之ヲ決スルヿ甚タ易シ建議ノ次第採用兼相成トテ之ヲ拒絶セン歟府縣會ハ再ビ建議ス可シ之ヲ再ビシ又三タビシ宗旨アル可ラズ縣令何且コレヲ更任シ之ヲ公撰セント云フモノアリ況ヤ郡區長ヲヤ其公撰論ハ殆ト全國府縣會ノ通常論ノ如クナリテ年々歲々止ムヿナク又府縣會ノ外ニモ各地方ノ人民ガ流行ノ集會ヲ催シテ樣々ノ工夫ヲ凝ラシ建白ト云ヒ一向ニ中央政府ヲ目的トシテ騒ギスルヿナラン其頃ハヤヤニ樂ヘズ政府ハ此狀況ヲ見テ遂ニ人民ノ望ニ任セテ公撰ノ論ヲ容レ人民ヲ(以下欠)

テ名テ悅フヿナラン其次第一人民其ガ今回我々ノ請願ニ應シテ郡區長ノ公撰ヲ許サレタル上ハ地方ノ事ニ斯ル便利アル可シ人民ノ身ニ斯ル幸福アル可シト悅フハ[illegible]ノ悅ナレ[illegible]左ハナクシテ其内情ノ底ヲ叩[illegible]ハ[illegible]ガ便利人民ノ幸福ハ兎モ角モナレ[illegible]何ハ[illegible]府ヲシテ[illegible]ノ所望ニ應セシメタルハ愉快[illegible]今回ノ請願ニ就テハ人民ノ勝利ナド、テ恰[illegible]ノ勝負ノ意ヲ含ムモノナラン其目的ト[illegible]ル[illegible]ニ在テ[illegible]レヲ名ニ在リ官民ノ關係無情ナ[illegible]云ス[illegible]古今[illegible]如何ナル國ニ於テ如何ナル政府ヲ立ルモ官民ノ間ニ一片ノ情誼ナクシテハ其社會ノ秩序ハ一日モ維持ス可キモノニ非ズ法律ノ文面明白ナリト雖ドモ其文ヲ以テ千差万別ノ人事ヲ包羅ス可キニ非ズ其文意密ナレバ之ヲ通ルヽノ術モ亦愈巧ニシテ限ナキヲ[illegible]ハ今日ノ實際ニ於テ普ク人ノ知ル所ナ[illegible]古來[illegible]ノ[illegible]語ニ之ヲ御大法ト稱スルハ人事ノ[illegible]分ニ[illegible]スルヿ能ハサルノ實ヲ表シタルモ[illegible]ハナ[illegible]官民ノ間ニ此御大法ナルモノヲ設ケ双方[illegible]ニ依[illegible]シテ相互ニ制御セントス其法ハ以テ唯[illegible]ヲ[illegible]ル可キノミ例ヘバ府縣會規則第七條ニ[illegible]會期中議員ニテ其府縣内ノ利害ニ關スル事件ニ付キ政府ニ建議セント欲スル者アリテ過半數ノ同議ヲ得ルトキハ之ヲ内務卿ニ建議スルヲ得トアル其文章ノ精神ハ何レニ在ルヲ問ハズ官民關係ノ情誼[illegible]レヲ唯其文字ノミヲ取ルトキハ凡ソ府縣會ニテ建[illegible]ヲナルモノハ[illegible]ル可シ愈建議シテ愈奇境ニ[illegible]長ノ公撰ニ止マランヤ唯政府[illegible]我輩ハ目下ノ公撰論ニ驚[illegible]面ヲ來リシ原因ヲ求メテ官民不[illegible]ルヲ驚ク者ナリ（以下次號）

雜報

○天覽延引　昨日の紙上ゑ記載せし吹上禁苑ゑ於て東京鎮臺兵操練及御引の天覽ゑ雨天に付御延引ゑ相成ゑ

○[illegible]日御出發遊はされゑる有栖川[illegible]御用掛吹[illegible]諸各國を御巡[illegible]なりと承る

○[illegible]　昨日午后七時ゑ[illegible]延遂[illegible]ゑ[illegible]を招待して晩[illegible]

皇族大臣參議各省勅奏任官及廳番閣諸華族れ方々ゑ陪覽仰付られたる由に承る

○元老院　仝院ゑて昨日諸議官とも餘程晩くまで居殘ふを會議を開かれたるとのゑとなるゲ聞く處ゑ由れを右會議ゑ戸籍法改正及結婚條例其他三件許の急ゑ要するものゑりとゑや

○山岡鐵太郎君　同君にハ近頃辭表を差出されたりとの風說は既ゑ紙上ゑ記載せしゲ果して然るにや主上には深く同君を惜ませられ今暫く奉職致す可き樣某侍從を以て仰遣いされたるやに洩れ聞ぬ

○地方官上京　地方政務上の義ゑ付餉種々の打合せ有らるゝやゑて府縣書記官の中にて追々上京の筈ゑ

○米國公使　同公使ビンガム氏ゑ之昨十九日西鄕農商務卿の招きに應し息女を伴ひて陸軍砲兵本廠内後樂園涵德亭ゑて午饌の饗應を受けられ陸軍の奏樂もありとゑ

○西海鎮守府　廣島縣下備後國三原ゑ設置さるゝ西海鎮守府の司令長官ハ伊東中將ゑらんとの噂あり

○偵吏歸京　去月下旬高知縣へ出張せし其筋の探偵吏十四名ゑ此頃該地出立一先歸京する由ゑ聞く

○紛失書類　彼の門田平三氏ゑ係る緊件ゑて大坂輕罪裁判所ゑ司法省へ伺出せし書類の紛失せしは如何のゑとにやと其筋ゑ於て搜索中全く右書類を取扱ひ[illegible]小使某が郵便局へ送附せず他に留置し事の露顯ゑけれバ右小使は去る十五日同裁判所へ拘留された[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ